



河川 高橋川の 整備計画を求む

「私の視点」

2019年の台風第19号の内水氾濫から6年。整備には多額の費用と期間を要するが、まずは町民の命を守る施策を進めるべきではないか。

答弁（町長） 令和8年度に基本計画策定業務を実施したい

問 高橋川の整備に関してどのような課題認識を持っているか。

答（町長） 令和10年度末には新たな樋門が完成する予定となっている。ただし、その上流となる県道高崎伊勢崎線の南側の石積み部分や自然護岸部分については、土の流出により宅地の浸食が発生していることから、その部分の護岸改修をどのように進めるかが課題となっている。

問 整備計画の策定に向けてどのような方針で取り組む予定か。

答（町長） 整備を検討するに当たり、まずは、こういった作業が必要で、どのような手順で実施するのか、どのくらいの費用と期間が必要となるのかなどを整理し、今後の取組方針を定めるための基本計画策定業務を令和8年度に実施したいと考えている。



枯れ木の除去や除草作業等、大雨に備え町民の命を守る行動を求める（高橋川）

移住定住希望者への発信強化を

問 玉村町魅力発信機構からの移住定住希望者への発信を強化する考えはあるか。

答（町長） 移住・定住希望者に向けた情報発信は、移住・定住促進のための地域おこし協力隊が本年10月1日から新たに着任し、現在、精力的に活動を始めているところである。早速、移住支援サイトを作成しており、年内には、サイトの公開ができる運びになっている。移住を考える方は、観光地やグルメを調べるより、移住に特化したサイトから情報を得ることになると思うので、そのサイトを運営しながら、継続的に充実を図っていくことで、より効果が期待できると考える。

それぞれ、お互いの役割を果たしながら、連携を密にし、サイトについてもリンクをつなぎ合わせていければと思っている。



群馬県玉村町
移住・定住支援サイト

こんな質問もしています

・ガソリン暫定税率廃止に伴う町財政への影響について



開発 旧両水跡地周辺 開発の 進捗状況は

「私の視点」

旧両水跡地周辺開発の進捗状況は、町民も大変関心がある。市街化区域への編入やその後の準備等が予定どおりに進み、令和10年春頃の開業が待ち遠しい。

答弁（都市建設課長） 令和10年春のオープンを目指して進めている

問 旧両水跡地の開発について、「進出を希望する企業と協力しながら各種手続を進めており、現在、農林調整に関する国・県・関係機関との協議が完了したところである。今後は、本協議、治水協議、公聴会、都市計画審議会などの手続を経て、令和7年度に県全体で実施される第9回線引き定期見直しで、市街化区域への編入を予定している」とのことだった。進捗状況は。

答（町長） 現在、各手続が予定どおりに進んでおり、令和7年12月末に市街化区域へ編入となる予定である。

問 進出を希望する企業の開発や建築に係る各種申請の状況は。

答（町長） 市街化区域編入後の令和8年1月以降、事業者の準備ができ次第、順次行われる。

問 西側の地権者との話合いの状況は。

答（町長） 用地の確保に関しては、事業者が行っ



令和10年春頃のオープンを目指して各手続が予定どおり進んでいる旧両水跡地周辺

ているところだが、おおむね合意に至っていると聞いている。

問 歩道整備を行うことになっていると思うが、進捗状況は。

答（町長） 進出する事業者が造成工事を行う際に実施することとなっている。

問 令和9年度頃の開業は予定どおり行われるのか。

答（都市建設課長） 令和10年春のオープンを目指して進めている。

小中学校体育館の夜間のエアコン使用許可は

問 学校開放において、6月から10月までの暑い時期に、小中学校体育館の夜間のエアコンの使用について、許可することはできないか。

答（教育長） 次年度からは、小中学校の体育館において、夜間や学校開放時の冷房設備の利用を許可する方向で準備を進めている。ただし、現在の厳しい町の財政状況に鑑み、野球場やテニスコートの夜間ナイター設備の利用料金と同様の趣旨で、体育館の冷房設備の利用に伴う受益者負担金をいただくことに、利用者の皆様のご理解を賜りたいと考えている。

こんな質問もしています

・社会体育館へのエアコン設置について
・中学校制服の購入代金の一部補助について

